

## シラバス

指定番号 17

商号又は名称：社会福祉法人キリスト教ミード社会館

科目番号・科目名	(2) 介護における尊厳の保持・自立支援			
指導目標	<p>①具体的な事例を複数示し、利用者およびその家族の要望にそのまま応えることと、自立支援・介護予防という考え方に基づいたケアを行うことの違い、自立という概念に対する気づきを促す。</p> <p>②利用者の残存機能を効果的に活用しながら自立支援や重度化防止・遅延化に資するケアへの理解を促す。</p> <p>③利用者の尊厳を著しく傷つける言動とその理由について考えさせ、尊厳という概念に対する気づきを促す。</p> <p>④虐待を受けている高齢者への対応方法についての指導を行い、高齢者虐待に対する理解を促す。</p>			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習 時間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等 (別紙でも可)
① 人権と尊厳を支える介護	4	4		<p>(1)人権と尊厳の保持</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人間の尊厳と自立・ノーマライゼーションの意義・個人の尊厳と法制度</li> </ul> <p>(2)人権擁護の基本視点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者虐待・利用者の尊厳の保持</li> </ul>
② 自立に向けた介護	3	3		<p>(1)介護の基本視点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護サービスの社会的役割 ・福祉理念と介護サービスの意義 ・サービス提供の基本的視点</li> </ul> <p>(2)介護予防</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あるべき主体的な生活・要介護状態の原因疾患について・介護予防とは・介護予防活動の目標・介護スタッフ養成科予防を支える5つの考え方について</li> </ul>
③ 人権啓発に係る基礎知識	2	2		<p>ソーシャルインクルージョンの視点を通じて、誰もが人から大切にされ社会から孤立しない社会の実現について、公平なものの方や態度のあり方などを考えていく。</p> <p>&lt;演習実施方法&gt; 演習手法：「身の回りにある差別」というテーマで、班体制を用いてグループディスカッションを行い無意識の差別について考える。</p>
(合計時間数)	9	9		

使用する機器・備品等	
------------	--

- ※ 通学時間数には通学形式で講義・演習を実施する時間数、通信時間数には自宅学習にあてる時間数を記入すること。
- ※ 各項目について、通学時間数を0にすることはできない。なお、通信時間数については別紙3に定める時間以内とする。
- ※ 時間配分の下限は、30分単位とする。
- ※ 項目ごとに時間数を設定すること。
- ※ 実技演習を実施する場合は、実技内容・指導体制を記載すること。